



2023年12月19日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイック
代 表 者 名 代表取締役 佐藤 剛志
(コード番号：7073 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役経営企画本部長 谷中 拓生
(TEL. 03-5282-7608)

株式会社エフィシエントの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2023年12月19日開催の取締役会において、AIやIoT技術を用いたシステム開発やDX推進を行う株式会社エフィシエント（以下：エフィシエント）の株式の100%を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

■当社の概要

当社は、「企業のホームドクター、人材のメンターとなり、人と組織の限りない可能性に貢献し続ける」をミッションとして、また『学ぶ楽しさ』『働く幸せ』『成長する喜び』に満ちあふれた社会を実現する」をビジョンに掲げ、おもに既卒者（いわゆるフリーター）や大学中退者・大学4年生などを“教育してから”企業にご紹介する「教育融合型人材紹介事業」を主力事業として成長してきました。2005年に既卒者等の就職支援をスタートして以来、これまでに30,000名以上※1、約6,000社※2の就職・採用支援をしており、支援にあたっては「就職・採用がゴールではなく、その後の定着・活躍こそがゴール（顧客が求める価値）」という考え方を重視して事業に取り組んでおります。

(※1 2005/5/1～2023/4/30の当社主催の面接会参加人数)

(※2 2005/5/1～2023/4/30の当社既卒者等支援サービスの契約締結社数)

■株式会社エフィシエントの概要及びこれまでの協業

エフィシエントは、「先端技術で様々なことを効率的にしていきたい」という理念のもと、AI解析技術やビッグデータ活用による自社プロダクト開発、IoTやAIの技術を使った受託システム開発、及びSES事業を行っております。

動画の音声データと表情データをAI解析し、ユーザの話し方や表情を評価する情報処理及びプログラムに関する特許を有しており、当該特許をベースに当社と共同開発したAI面接練習アプリ「steach」は2022年5月のリリース後、すでにダウンロード数が2万件を突破しております。

また、ユーザがキーワードやエピソードを入力すると、ChatGPTを活用したAIが自己PRや志望動機の文章を作成するサービス「就活AI」も共同開発し、2023年5月のリリースからわずか3か月で月間

利用回数が1万回を超えております。

さらには、「steach」の技術を基盤として、株式会社ユーキャンの「話し方講座」の教材であるトレーニングアプリ「Speech Trainer」の開発にも当社とともに関わるなど、複数の共同開発を通じて強固なパートナーシップを築いてまいりました。

参考：

- ・steach URL <https://jaic-steach.jp/>
- ・就活AI URL <https://sai.jaic-g.com/>
- ・ユーキャン「話し方講座」向けトレーニングアプリ「Speech Trainer」への開発協力リリース
https://ssl4.eir-parts.net/doc/7073/yuho_pdf/S100N248/00.pdf

■株式取得により期待されるシナジー

これまで当社は、「教育融合型人材紹介事業」を通じて、“求職者一人ひとりに真摯に向き合う対応力”を強みとして成長してまいりました。一方で、世の中ではテクノロジーの進化により採用・就職・転職活動におけるAIの活用が加速しており、企業は書類選考等にAIを活用し、求職者は当社が提供しているような面接練習アプリや、自己PRや志望動機の作成・添削サービスを活用しています。

また、採用市場における売り手市場化が進む中、就職・転職活動においてタイパ（タイムパフォーマンス）を重視する求職者が増えつつあり、当社としては、従来の“求職者一人ひとりに真摯に向き合う対応力”という強みに加え、効率性を重視する求職者にも選ばれ、支援できるサービスの確立が必要であります。

エフィシエントにグループジョインいただくことで、「steach」や「就活AI」の集客チャネルとしての活用、AIの活用によるサービス品質と生産性の向上、ITエンジニア領域の就職・採用支援サービスの強化等、労働集約的なビジネスモデルが中心である当社グループにおいてDXを推進し、収益性向上や業務効率化を図っていけると考えております。

2. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	株式会社エフィシエント	
(2)	所 在 地	神奈川県横浜市西区北幸1丁目11番1号 水信ビル7階	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 脇坂 健一郎	
(4)	事 業 内 容	システム開発事業	
(5)	資 本 金	700万円（2023年12月現在）	
(6)	設 立 年 月 日	2019年4月	
(7)	大株主及び持株比率	脇坂 健一郎	44.29%
		北村化学産業株式会社	21.43%
		高野 祐介	18.57%
		長谷川 哲也	10.00%
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。

	取引関係	上記アプリやサービスの共同開発		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期
純資産(千円)		5,627	5,438	5,943
総資産(千円)		5,787	9,863	10,154
1株当たり純資産(円)		40,198.26	38,843.33	42,450.03
売上高(千円)		13,993	28,832	28,239
営業利益又は営業損失(千円)		590	△296	△2,682
経常利益又は経常損失(千円)		590	△115	579
当期純利益又は当期純損失(千円)		515	△189	504
1株当たり当期純利益又は当期純損失(円)		3,682.60	△1,354.94	3,606.70
1株当たり配当金(円)		0	0	0

注) 1株あたり純資産、1株あたり当期純利益又は当期純損失及び1株あたり配当金は、140株を分母として計算しております

3. 株式取得の相手先の概要

氏名	脇坂 健一郎
住所	本人の意向を踏まえ非開示とさせていただきます。
上場企業と当該個人の関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

氏名	高野 祐介
住所	本人の意向を踏まえ非開示とさせていただきます。
上場企業と当該個人の関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

氏名	長谷川 哲也
住所	本人の意向を踏まえ非開示とさせていただきます。
上場企業と当該個人の関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	140 株 (議決権の数：140 個)
(3) 取得価額	普通株式 100,000 千円 デューデリジェンス費用等 (概算額) 3,500 千円 合計 (概算額) 103,500 千円
(4) 異動後の所有株式数	140 株 (議決権の数：140 個) (議決権所有割合：100%)

注) 1. 取得価額は、エフィシエントの直前事業年度 (2023 年 8 月期) の経営成績及び財政状態の実績、今後 5 年間 (2024 年 8 月期～2028 年 8 月期) の事業計画、並びに実施したデューデリジェンスの結果を踏まえ、独立した第三者評価機関による株式価値算定を参考に、相手先と協議の上決定しており、妥当な金額と判断しております。

注) 2. 価値算定にあたっては DCF 方を採用しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2023 年 12 月 19 日
(2) 株式譲渡契約締結日	2023 年 12 月 19 日
(3) 株式譲渡実行日	2024 年 2 月 1 日 (予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得により、2024 年 2 月 1 日付にて株式会社エフィシエントは当社の連結子会社になる予定であり、2024 年 1 月期の連結業績見通しに与える影響はありません。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2023 年 10 月 31 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 又は営業損失 (百万円)	連結経常利益 又は経常損失 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益又は当期 純損失 (百万円)
当期連結業績予想 (2024 年 1 月期)	3,695	43	34	△12
前期連結実績 (2023 年 1 月期)	3,206	214	224	140

株式会社ジェイック 東証グロース 7073

株式会社エフィシエントの 株式取得（子会社化）に関する補足説明資料

2023年12月19日

目次

1. 当社について
2. 本件株式取得、およびエフィシエントについて
3. これまでの当社との協業
4. 期待されるシナジー

当社について

フリーター・中退者・就活生など、若手人材を
教育して自己効力感を高め、雇用創出の機会を創り出す会社です



教育



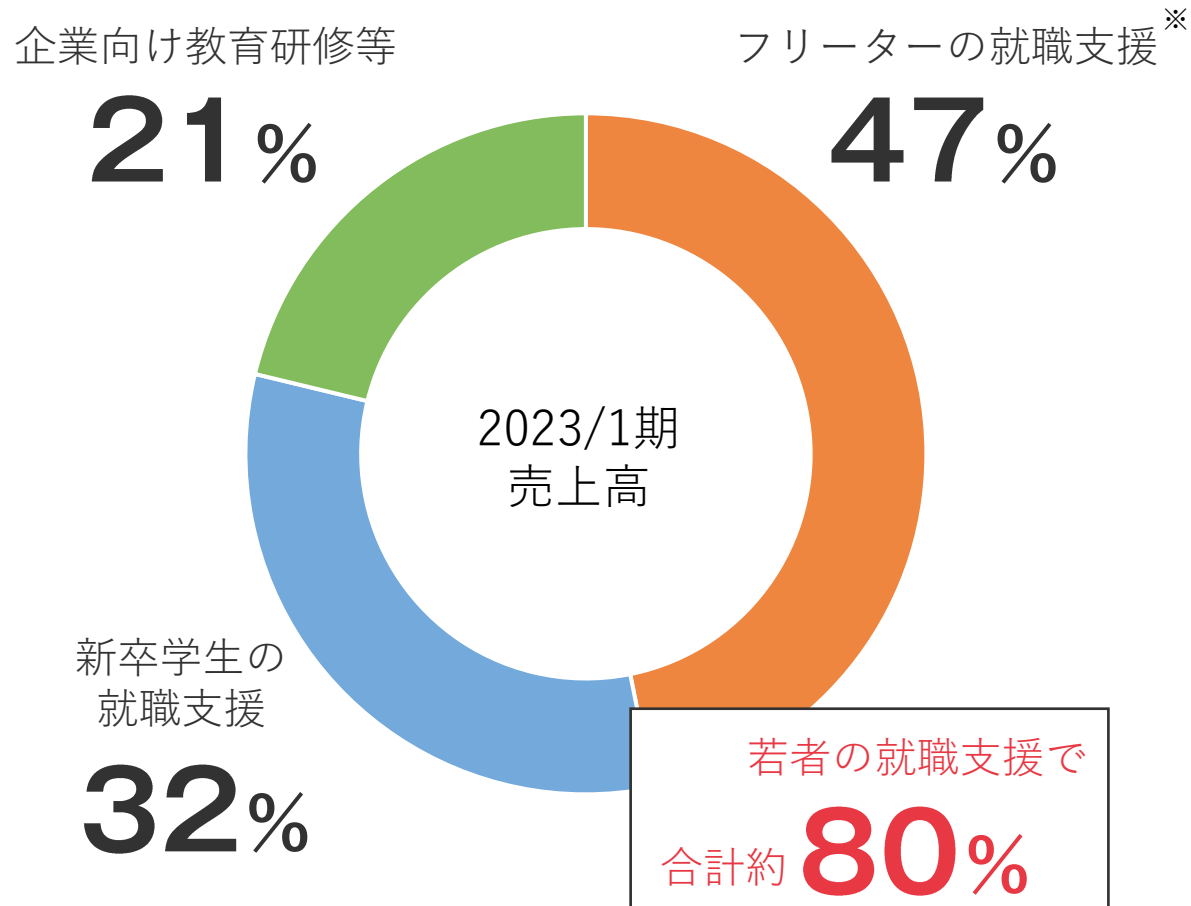
自己効力感



雇用創出

※現在はオンラインでサービスを提供しています。

売上構成



フリーターの就職支援

20代既卒・フリーター、
大学中退者、第二新卒

新卒学生の就職支援

就職活動にやや出遅れている
大学4年生

企業向け教育研修等

①企業向けの研修・セミナー等
②株式会社Kakedas

※決算短信等では、フリーターの就職支援事業を「カレッジ事業」と記載しています。

目次

1. 当社について
2. 本件株式取得、およびエフィシエントについて
3. これまでの当社との協業
4. 期待されるシナジー

本件株式取得（子会社化）の概要

- ・ 株式会社エフィシエントの全株式を取得し、子会社化
- ・ 同社は、AIによる動画（人の声・表情）解析技術の特許をもつスタートアップ企業
- ・ 労働集約的なサービスが中心の当社に革新をもたらすことが期待される

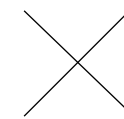
取締役会決議日 2023年12月19日

株式譲渡契約締結日 2023年12月19日

株式譲渡実行日 2024年2月1日（予定）

株式取得価額 普通株式 100,000千円
 デューデリジェンス費用等を含め総額は103,500千円（概算）

取得持分 100%



EFFICIENT

エフィシエントの概要

- ・ AIによる動画解析・システム開発技術が強み
- ・ 最先端分野に取り組む企業として、
横浜市の「スタートアップ社会実証・実装支援プログラム」に採択される

所在地	神奈川県横浜市
設立	2019年4月
代表者	脇坂 健一郎
事業内容	システム開発事業
売上高	28百万円（2023年8月期）
社員数	5名（役員・従業員合計）



株式会社エフィシエント
代表取締役社長

脇坂 健一郎

北里大学理学部卒。同志社大学大学院ビジネス研究科卒（MBA）。大手印刷会社にて大手半導体メーカー、家電メーカーへの営業や事業戦略本部でのジョイントベンチャーの立ち上げ等を行った。その後、IoT/AIソリューションを提供するITベンチャーにてセールスマネージャーとして大手企業から中小、ベンチャー企業へさまざまな提案を行ったのち、経験を活かして独立。強みは、顧客との信頼関係構築と、新規事業の立上げ及び推進。趣味はキャンプとフライフィッシング。

エフィシエントの事業内容

① AI解析技術、ビッグデータ活用による自社プロダクト開発

人の表情や話すスピードを機械学習で解析するアプリや、製造業などの技術・ノウハウ承継のためのAIによる解析システムの開発など。

動画の音声データと表情データをAI解析し、ユーザの話し方や表情を評価する情報処理及びプログラムに関する特許を有する。

② 受託システム開発（IoT、AI）

主に製造業やサービス業向けに、データやAIを活用した業務課題へのソリューションを提案

③ SES事業

顧客の開発プロジェクトの人材不足を解消するために、最適な人材を提案

目次

1. 当社について
2. 本件株式取得、およびエフィシエントについて
3. **これまでの当社との協業**
4. 期待されるシナジー

これまでの当社との協業

① AIによる面接練習アプリ「steach（スティーチ）」

- ・ 当社の面接対策ノウハウとエフィシエントのAI解析技術を融合。神奈川県からも支援を受けて開発
- ・ 2022年5月のリリース以降、2万DL、12万回以上の練習が行われているAI面接練習アプリ

AI面接練習アプリ steach

AIが6つの指標で評価
平均ライン・合格ラインも表示

レベルに応じてメダルを付与
ゲーム性を取り入れ楽しく練習



自分の事 初級編	
自分の事 中級編	
自分の事 上級編	
選考企業について	
就職活動について	
その他（新卒）	

これまでの当社との協業

② ユーキャン「話し方講座」の教材アプリの共同開発

- ・通信教育大手の株式会社ユーキャンより、「話し方講座」の開発・監修を当社が受託
- ・教材である話し方トレーニングアプリ「Speech Trainer」を、当社とエフィシエントが共同開発

教材アプリ「Speech Trainer」を、当社とエフィシエントが「steach」の技術を生かして共同開発



©株式会社ユーキャン

これまでの当社との協業

③ ChatGPTを活用した自己PR・志望動機作成ツール「就活A I」

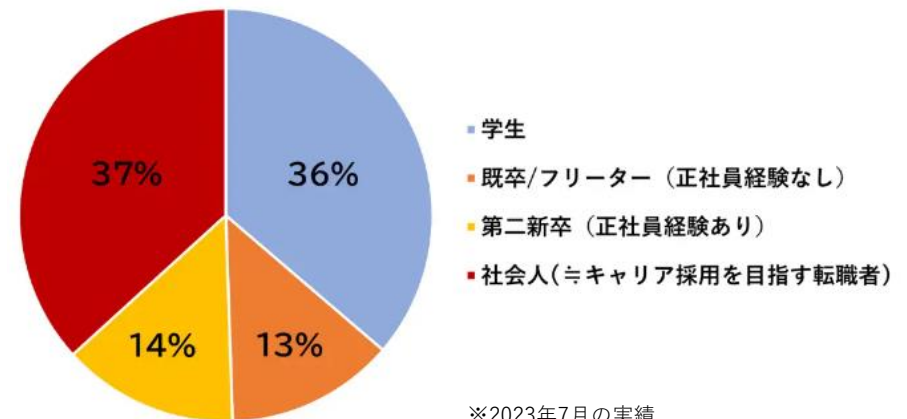
- ・当社がもつ就活ノウハウとエフィシエントのA I 技術を生かし、開発期間2か月でリリース
- ・学生から社会人まで幅広く利用され、リリースから2か月後の7月には月間利用回数1万回を突破

キーワードを入力すると、
自己PRの文章案をA Iが作成

学生から社会人まで幅広く利用
"タイパ"意識の強い世代のニーズに応える



「就活A I」利用者の属性*



※2023年7月の実績

目次

1. 当社について
2. 本件株式取得、およびエフィシエントについて
3. これまでの当社との協業
4. 期待されるシナジー

期待されるシナジー

① 「steach」 や 「就活AI」 の、集客チャネルとしての活用

- ・従来のWebマーケティング（SEOやアフィリエイト等）とは異なる、新たな集客チャネルとして位置づけ
- ・「steach」 や 「就活AI」 の利用を経て当社に登録する求職者は、すでに当社への信頼度がある程度高いことが予想される。こうした求職者を集められるチャネルの価値は大きい。



新卒支援事業

フリーター支援事業

最新アプリを
新たな集客チャネルに

期待されるシナジー

② AIの活用によるサービス品質と生産性の向上

- ・人の表情や話すスピード、会話内容等を解析するエフィシエントのAI技術を活用することで、当社は、面談中の求職者や、研修受講中の受講者等から多くの定量データを取得ことができ、これを顧客支援やサービス向上に生かすことができる。
- ・また、従来、当社のビジネスプロセスは、人の手を介する、労働集約的な側面が大きかった。AIの活用により「人とAIの役割分担」を進捗させ、生産性を向上させることが期待できる。

③ ITエンジニア領域の就職・採用支援サービスの強化

- ・エフィシエントのエンジニアが講師を務め、フリーターや新卒者をエンジニアに育成することで、採用ニーズの高いエンジニア職種での紹介を促進できる可能性がある

将来の見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社または当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他さまざまな要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。

これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動等、一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

投資判断を行う際は、必ず当社が開示している資料をご覧ください。投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。